

ツジITビジネス学科の2年生2人が就職する予定。

ソフトを使う様子を見守る今村社長

一方、コアカレッジでは2年生を対象にした3次元CADの集中講義を3年前から行っているが、ソフトが高額なため、指導にあたる外

## 3次元CADソフト贈る

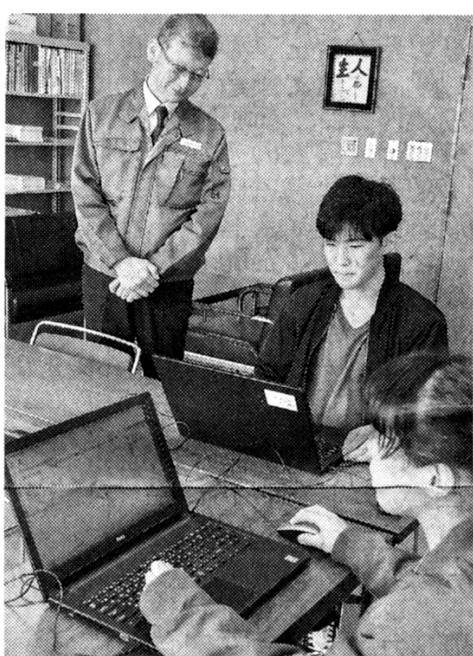
ミナト光学

### コアカレッジに12台分

地域を担う若者にものづくりに対する興味をさらに深めてもらおうと、光学・精密機器メーカーのミナト光学（本社・飯田市時又）はこのほど、教育用の3次元CADソフト12台

のライセンスを同市の松尾明の飯田コアカレッジに贈った。

同社では顕微鏡などの設計、部品の切削、組み立てに3次元CADソフトをフル活用しており、来年4月にはコアカレッジに贈る。



寄付を決めた。

9日の贈呈式で今村社長は「この地域には特徴を持ち、大手ではできないことをしている製造業者が多い。これをきっかけにものづくりに対する興味を深め、地元の製造業界で活躍を」と期待を語った。

同社から内定をもらっているITビジネス学科2年の矢澤穂乃歌さん（19）＝北方＝と村松暉輝さん（同）＝八幡町＝は、ソフトを卒業研究に活用中。矢澤さんは「早くソフトに慣れ、少しでも技術を上げたい」と話した。